

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	平成23年3月にスプリンクラーと防火扉を設置し、ハード面では火災に対する安全性は高まったが、その他災害を含めた災害時の避難訓練がまだ実施されていない。	避難訓練等を実施する。	所轄消防署へ相談をし、避難訓練等の実施に向けた指導を受け、具体的に調整、計画を立て、実施する。	6ヶ月
2	4	運営推進会議に利用者や利用者のご家族、地域代表等の参加を図る取り組みが弱い。	運営推進会議の構成委員の充実を図る	利用者の参加を図り、利用者の家族にも参加を呼びかける。民生委員や自治会の方々へ積極的に働きかけ、地域の事業所として地域貢献に努め、連携を図っていく。	12ヶ月
3	26	利用者の状況、状態に応じてケアの見直しを適時行っているが、その際の介護計画書の作成やモニタリング記録の整備がなされていない。	モニタリング記録等の整備を図り、ケアおよび介護計画書への見直し、作成への反映を図る。	毎月、モニタリングの予定日を設定、点検、記録し、介護計画書の見直し作成の必要の有無を検討する。必要に応じて見直しの介護計画書を作成、整備する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。